

議案第 1 号

令和 3 年度

# 事業報告書

社会福祉法人ふたば園

## 社会福祉法人ふたば園（法人総括）

### 令和3年度事業計画に係る概況について報告

(1) 継続事業について<各事業拠点別 事業報告 参照>

(2) 廃止事業について

- ・ なないろ就労移行支援事業について利用者数の減少を理由に廃止した。

(3) 経営実施状況について

a 職員への任用替え

- ・ 令和3年4月1日に準職員から4名、契約職員から2名、合計6名の職員を正職員へ任用替えし、外部から2名の新規採用をおこなった。

また、令和4年4月1日付で新規採用する者として採用試験を実施し、至誠館大学より1名（応募者数1名）を合格とし、正職員に任用替えする者として内部登用試験を実施し、4名（受験者数5名）を合格とした。

b 人材確保について

- ・ 令和3年度の新規採用（内部登用除）・退職は、以下のとおりである。

採用

| 区 分  | 正職員 | 準職員 | 契約職員 | パート職員 | 合 計 |
|------|-----|-----|------|-------|-----|
| さんみ苑 |     | 2   |      |       | 2名  |
| からふる | 2   | 2   |      | 2     | 6名  |
| なないろ |     |     | 4    | 2     | 6名  |
| みらい  |     |     |      | 1     | 1名  |
| 合 計  | 2名  | 4名  | 4名   | 5名    | 15名 |

退職

| 区 分     | 正職員 | 準職員 | 契約職員 | パート職員 | 合 計 |
|---------|-----|-----|------|-------|-----|
| からふる    |     | 1名  |      | 1名    | 2名  |
| なないろ    |     |     | 2名   | 4名    | 6名  |
| デイサービス  |     |     |      | 1名    | 1名  |
| さんみ苑 GH |     |     |      | 1名    | 1名  |
| ひじわら GH |     |     |      | 1名    | 1名  |
| みらい     |     |     | 2名   |       | 2名  |
| 合 計     | 0名  | 1名  | 4名   | 8名    | 13名 |

職員数の推移状況は、以下のとおりであった。

|    | 合計   | 正職員 | 準職員 | 特別<br>職員 | 契約職<br>員 | パート<br>職 員 |
|----|------|-----|-----|----------|----------|------------|
| R2 | 209人 | 65人 | 5人  | 3人       | 38人      | 98人        |
| R3 | 205人 | 63人 | 5人  | 1人       | 42人      | 94人        |

c 施設長人事について

- ・特別職員（からふる施設長 さんみ苑施設長）2名の退職をうけて、施設長1名、副施設長2名の内部登用を実施した。また、管理体制をさんみ苑、からふる、なないろの3事業から土原事業所を加えた4施設事業管理とし、管理の細分化を図った。

d 人事労務管理制度の構築について

職員就業規則、給与規程等、各種規則規程を見直し、役割や人材像を明確化した。新たな有給制度の創設や、賃金制度の改定を行い、令和4年度の運用を実施した。

(4) 職員研修について

a 法人内部研修

法人の就業規則について（6月） 虐待研修（8月） 接遇研修（10月）  
個人情報とプライバシー（3月）

※各研修についてはズームを利用し、各事業所や、自宅においても研修を受けられるよう工夫した。

※接遇研修については、より具体的な成果を上げるため、なないろで毎月1回の継続的コンサルタントを実施し、接遇意識や技術、サービスの向上を目指した。また、接遇の一環として提唱されたクリンリネス（整理整頓）は法人全体で取り組み、一定の成果を上げることができた。

b 各種外部研修

- ・新型コロナウイルス感染症の影響もあり、主には県内で開催される各種研修を中心に感染状況を注視しながら参加した。

(5) 役員会の開催状況

理事会

| 開催数   | 開催年月日            | 議 題                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                       |
|-------|------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 1 回 | 令和 3 年 6 月 2 2 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 2 年度事業報告及び令和 2 年度決算認定について</li> <li>・ 評議員候補者の推薦について</li> <li>・ 理事候補者の推薦について</li> <li>・ 監事候補者の推薦について</li> <li>・ 評議員選任・解任委員会委員の選任について</li> <li>・ 令和 3 年度第 1 回評議員会開催について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                               |
| 第 2 回 | 令和 3 年 7 月 1 3 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 理事長の選任について</li> <li>・ 業務執行理事の選任について</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                   |
| 第 3 回 | 令和 4 年 3 月 1 0 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 4 年度事業計画案及び収支予算案について</li> <li>・ 職員就業規則の一部変更について</li> <li>・ 職員給与規程の一部変更について</li> <li>・ 準職員就業規則の一部変更について</li> <li>・ 契約職員就業規則の一部変更について</li> <li>・ 契約職員給与規程の一部変更について</li> <li>・ パート職員就業規則の一部変更について</li> <li>・ 再雇用職員就業規則の一部変更について</li> <li>・ 再雇用職員給与規程の一部変更について</li> <li>・ 特別職員就業規則の一部変更について</li> <li>・ 育児・介護休業等に関する規程の一部変更について</li> <li>・ 経理規程の一部変更について</li> <li>・ 役員等報酬規程の一部変更について</li> <li>・ 令和 3 年度第 2 回評議員会の開催について</li> </ul> |

評議員会

| 開催数   | 開催年月日            | 議 題                                                                                                                        |
|-------|------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第 1 回 | 令和 3 年 7 月 6 日   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 2 年度事業報告及び令和 2 年度決算認定について</li> <li>・ 理事の選任について</li> <li>・ 監事の選任について</li> </ul> |
| 第 2 回 | 令和 4 年 3 月 2 8 日 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和 4 年度事業計画案及び収支予算案について</li> <li>・ 役員等報酬規程の一部変更について</li> </ul>                    |

(6) 監 査

- ・令和2年度決算監査（令和3年6月14日実施）

(7) 会議開催

a 施設長会議

毎月の定例会議と、必要に応じ随時開催した。法人運営上の基本的課題等について協議するとともに、コロナ対策や就業規則、給与規程について協議を重ねた。

b 管理職務者会議

月1回の定例開催とし、各事業の報告やワーキング会議の報告などを受けて協議を行った。

c その他

各事業毎に関係機関との連携・連絡会議に参加した。

(8) 情報提供

法人事業のインターネットを通じて情報発信・公告の拠点として、ホームページを運営した。

(9) 地域活動

- ・ふたば園まつり、ほほえみ大運動会については新型コロナ感染拡大防止のため令和3年度も令和2年度に引き続き中止とした。
- ・さんみ地域の公民館祭りについては、一部開催の運びとなり、高齢部門が相談ブースの開設を行った。
- ・法人が管理する施設設備等の活用推進について  
からふる内のおもちゃ図書館の地域開放については感染拡大に十分配慮しながら継続した。  
土原事業所の会議室を地域活動団体に貸し出した。

(10) 新型コロナウイルス感染状況について

法人における新型コロナウイルス感染状況は以下のとおりである。

- ・陽性確認者 職員4名 利用者6名
- ・濃厚接触者 職員9名 利用者4名

なお、感染状況については迅速に行政機関、関係機関、利用者、保護者に連絡するとともに、ホームページ上においても情報公開を行った。

## 子ども発達支援センターからふる

### 重点事業方針取組結果（総括）

今年度も新型コロナウイルスの感染状況により、休園措置や行事の中止をせざるを得ない状況や、定期的に地域開放しているおもちゃ図書館休館することも多かったが、できる限りの予防策を講じながら障害や発達に弱さのある児童への発達支援や、児童の家族に対してサポートを行う家庭支援、地域の中でセンター的な役割を果たす地域支援に取り組み、子どもたちや保護者、地域の関係機関から信頼を得られるように事業の充実を図った。

関係機関や地域との連携や、発達の気になる児童への早期からの支援の必要性の理解が進んだことから、子どもの出生率は減少傾向にあるものの、当センターの児童発達支援事業についてはほぼ例年並みの契約数となった。保育所等訪問支援事業については、例年は5歳児相談会後から増加傾向にあるが、今年度は思うように利用が増えない状況であった。

児童発達支援センターの役割として、児童発達支援を行うほか、施設の有する専門性を活かし地域支援を担うことも期待されており、サービスの質やサービス提供の在り方の検討、併せて職員の専門性を高めていくことが今後の課題となる。

### 児童発達支援事業

- ・一人一人の子どもの生育歴や障害特性、家庭状況等を細やかに情報収集して子どもや保護者との信頼関係を築きながら丁寧な支援を行うように努めた。
- ・面談や親子療育等の機会を通して保護者と積極的に話す機会をつくり、子育ての不安軽減を図り、安心して前向きに子育てに取り組むことができるように努めた。
- ・年長児を対象に学校訪問や学校体験の機会を提供した。また、就学先の担当者に引継ぎを行う等積極的な連携を図り、安心して就学を迎えることができるように取り組んだ。
- ・新型コロナウイルスの流行により、療育や行事等については縮小・中止せざるを得ない状況となったが、可能な限り予防策を講じ、療育メニューを工夫しながら、利用児童や保護者に安心して利用していただけるように努めた。また、感染症マニュアルを職員間で確認したり感染症の情報収集を行い、保護者にもタイムリーに情報提供を行い、感染の拡大防止に努めた。
- ・オンライン研修等を活用しての自己研修や事業所内研修・法人研修を通して、職員の資質向上に努めた。
- ・新型コロナウイルスの感染状況により休館することも多かったが、できる限りおもちゃ図書館の地域開放を行い、子育て相談、手作りおもちゃの会などを開

催して地域の子育て支援に努めた。

#### **保育所等訪問支援事業**

- ・ 訪問先の保育園等にも事業が理解されたことで、対象児童について情報交換の機会が増え支援の充実につながった。
- ・ 一人の支援員が支援することから、支援方法について定期的にケース会議をもち、偏った支援にならないように多方面から分析を行い、より良い支援につながるように努めた。
- ・ 求められる支援の内容も広がってきているため支援者としての力量と支援の充実が今後も課題である。

#### **《委託事業》**

##### **山口県在宅障害児療育支援事業**

- ① 在宅支援外来療育等支援事業・・・135回  
\* 1歳半健診、3歳半健診後のフォローの場として親子教室を開催したり、言語聴覚士、作業療法士等により個別相談や指導を行った。
- ② 施設支援一般指導事業・・・28回  
\* 保育園等の施設に訪問して、発達が気になる子どもへの支援方法について、職員に対して助言等を行った。

##### **山口県発達障害児地域支援体制強化事業**

- ① 11月、3月に発達障害児に関わる方を対象に研修会を実施した。
- ② 7月にペアレントメンターグループ相談会を実施した。

##### **阿武町母子保健事業**

- ① 乳幼児健診・・・3回
- ② 発達支援教室・・・2回
- ③ 保育所等訪問支援・・・7回

##### **日中一時支援事業**

- ・ からふるのみ利用されている児童を対象に受け入れを行なった。定員5名に対して9名の契約があり、定員を超えて対応している状況もあったが、日中一時担当職員を配置して対応した。

令和3年度利用実績 児童発達支援事業：定員30名 \* ( ) はR2年度実績

|     | 契約数     | 利用延人数     | 開所日     | 平均利用者数      | 前年比   |
|-----|---------|-----------|---------|-------------|-------|
| 4月  | 61 (58) | 661 (419) | 19 (18) | 34.7 (23.2) | 150   |
| 5月  | 61 (58) | 590 (365) | 18 (18) | 32.8 (20.3) | 161.6 |
| 6月  | 60 (58) | 729 (685) | 21 (21) | 34.7 (32.6) | 106.4 |
| 7月  | 59 (58) | 643 (667) | 19 (21) | 33.8 (31.8) | 106.3 |
| 8月  | 60 (58) | 616 (629) | 20 (20) | 30.8 (31.9) | 96.6  |
| 9月  | 59 (58) | 671 (604) | 20 (19) | 33.6 (31.8) | 105.7 |
| 10月 | 59 (56) | 701 (661) | 21 (22) | 33.4 (30.0) | 111.3 |
| 11月 | 59 (59) | 713 (617) | 21 (19) | 34.0 (32.5) | 104.6 |
| 12月 | 60 (60) | 657 (659) | 19 (20) | 34.6 (33.0) | 104.8 |
| 1月  | 60 (65) | 395 (651) | 18 (19) | 21.9 (34.2) | 64    |
| 2月  | 60 (66) | 269 (658) | 15 (19) | 17.9 (36.6) | 49    |
| 3月  | 60 (66) | 385 (688) | 15 (22) | 25.7 (31.3) | 82.1  |

\* 1～3月は新型コロナの影響により利用が減ったが、稼働率の年平均は103.7%で大幅な減少はなかった。但し、幼児期の児童が対象であることから、体調不良等での欠席や保育園や幼稚園等の行事を受けやすい状況にある。

\* 4月当初から61名の契約があった。そのうちの半数以上は保育園・幼稚園との併行利用であるため他機関との連携や就学支援など職員の業務量や事務量が増えている。

令和3年度利用実績 保育所等訪問支援事業 \* ( ) はR2年度実績

|     | 契約数     | 実利用者数   | 利用延人数   | 前年度比  |
|-----|---------|---------|---------|-------|
| 4月  | 18 (14) | 18 (12) | 30 (15) | 200   |
| 5月  | 18 (14) | 18 (14) | 31 (17) | 182.3 |
| 6月  | 17 (17) | 17 (17) | 29 (34) | 85.3  |
| 7月  | 19 (18) | 19 (17) | 31 (37) | 83.8  |
| 8月  | 18 (20) | 16 (19) | 25 (37) | 67.6  |
| 9月  | 19 (21) | 19 (21) | 32 (40) | 80    |
| 10月 | 19 (25) | 19 (25) | 33 (51) | 64.7  |
| 11月 | 21 (24) | 20 (24) | 33 (51) | 64.7  |
| 12月 | 23 (27) | 22 (27) | 34 (56) | 60.7  |
| 1月  | 23 (30) | 16 (30) | 25 (57) | 43.9  |
| 2月  | 23 (31) | 15 (30) | 23 (61) | 37.7  |
| 3月  | 23 (30) | 18 (30) | 25 (62) | 40.3  |

\* 1～3月は新型コロナ感染拡大に伴い利用減となった。

\* R2年度は訪問支援員2名配置していたが、R3年度は利用希望の増加が見込めず訪問支援員1名の配置とした。

\* 訪問先の行事や保護者の都合で利用調整が難しく支援提供の頻度が減ることもあった。



## 放課後等デイサービスのびっこくらぶ・えーる

### 重点事業方針取組結果（総括）

新型コロナウイルスの影響により、社会資源の閉館などが相次ぎ、活動の場所が限定されたことで、様々な体験活動を十分に行うことが難しい状況であった。その中でもできる限りの感染予防策を講じながら発達年齢に応じた支援の充実に重点を置き、それぞれの事業所で子どもたちがのびのびと楽しく過ごせるように、療育支援・余暇支援・家庭支援に取り組んだ。利用児童の障害特性や家庭状況も様々であることから、保護者との面談の機会を持ったり、関係機関と連携して情報共有を行いながら個々の状況に応じた個別支援や年齢に応じた療育や交友関係の支援を行った。

今年度は、のびっこくらぶ（小学生対象）は例年並みの契約者数及び稼働率を確保できているが、えーる（中高生対象）は減少傾向が続いており、今後のサービスの在り方について検討が必要と思われる。

#### のびっこくらぶ（小学生対象）

- ・利用児童が自発的にかつ意欲的に活動に取り組むことができるように環境を整え、視覚支援を行うことで、課題にも落ち着いて取り組むことができるようになった。
- ・トラブルも多いが友達同士で励ましあったり、助け合ったりしながら活動を楽しむ姿が増えてきた。自分たちで考えたり、話し合ったりする場面を増やしていくことで、活動に対する意欲が見られるようになった。
- ・からふる内の教具や遊具を有効的に活用して療育の提供を行った。その中で物の取り扱い方や片付け等、生活の中で必要とされることを学ぶ機会にもなった。
- ・手洗いやマスクの着用などの感染対策への意識づけに取り組んだ。
- ・萩総合支援学校や市内の小学校、児童クラブなどの関係機関と定期的に情報交換を行い、連携の強化を図りながら支援を行った。

#### えーる（中高生対象）

- ・個別のスケジュールボードを用いて、自閉傾向や発達障害を有する利用児童に視覚支援を行ったことで、見通しが持て落ち着いて活動に取り組める場面が増えた。
- ・お仕事活動などの将来を見据えた活動を設定し、目的をもって積極的に活動に取り組めるように努めた。
- ・今年度は新型コロナウイルスの感染防止のために、パン教室や合唱などの外部講師を依頼して行う活動を休止したり、使える社会資源が減ったことで活動内

容がマンネリ化する傾向があった。様々な状況に対応していくために、今後は職員一人一人の幅広い知識が必要とされる。自己研修、自己研鑽に努め、職員のスキルアップを目指していく必要がある。

- ・手洗いやマスクの着用などの感染対策への意識づけに取り組んだ。
- ・萩総合支援学校や関係機関と定期的に情報交換を行ったり、必要に応じてケース会議を行う等、連携の強化を図りながら支援を行った。

令和３年度利用実績 のびっこくらぶ：定員10名

\* ( ) はR2年度実績

|     | 契約数     | 実利用者数   | 利用延人数     | 開所日      | 平均利用者数      | 前年比   |
|-----|---------|---------|-----------|----------|-------------|-------|
| 4月  | 50 (49) | 45 (43) | 259 (234) | 23 (22)  | 11.3 (10.6) | 106.6 |
| 5月  | 50 (49) | 46 (42) | 249 (221) | 23 (19)  | 10.8 (11.6) | 93.1  |
| 6月  | 50 (49) | 46 (44) | 275 (313) | 25 (25)  | 11.0 (12.5) | 88    |
| 7月  | 51 (50) | 48 (44) | 239 (291) | 21 (25)  | 11.4 (11.6) | 98.2  |
| 8月  | 52 (51) | 49 (47) | 214 (245) | 21 (21)  | 10.2 (11.7) | 87.2  |
| 9月  | 52 (50) | 46 (46) | 263 (266) | 23 (23)  | 11.4 (11.6) | 98.2  |
| 10月 | 52 (50) | 43 (43) | 270 (284) | 25 (27)  | 10.4 (10.5) | 99    |
| 11月 | 52 (50) | 44 (47) | 242 (271) | 24 ( 23) | 10.1 (11.8) | 85.6  |
| 12月 | 52 (50) | 46 (47) | 254 (258) | 23 (23)  | 11.0 (11.2) | 98.2  |
| 1月  | 52 (50) | 40 (45) | 167 (255) | 21 (23)  | 8.4 (11.1)  | 75.7  |
| 2月  | 53 (50) | 39 (46) | 174 (264) | 19 (22)  | 9.2 (12.0)  | 76.7  |
| 3月  | 53 (50) | 43 (46) | 205 (272) | 23 (24)  | 9.8 (11.3)  | 86.7  |

\* 1～3月は新型コロナの影響により利用が減ったが、稼働率の年平均は103.7%で大幅な減少はなかった。

\* 昨年度同様、定員に対して利用希望が多く毎月利用調整せざるを得ない状況であった。

令和３年度利用実績 えーる：定員10名

\* ( ) はR2年度実績

|     | 契約数     | 実利用者数   | 利用延人数     | 開所日      | 平均利用者数    | 前年比   |
|-----|---------|---------|-----------|----------|-----------|-------|
| 4月  | 20 (21) | 16 (16) | 153 (145) | 23 (22)  | 6.7 (6.9) | 101.5 |
| 5月  | 20 (21) | 16 (16) | 142 (136) | 23 (19)  | 6.2 (7.2) | 86.1  |
| 6月  | 20 (21) | 16 (16) | 134 (167) | 25 (25)  | 5.4 (6.7) | 80.6  |
| 7月  | 20 (21) | 16 (16) | 135 (163) | 21 (25)  | 6.5 (6.5) | 100   |
| 8月  | 20 (21) | 16 (19) | 122 (158) | 21 (21)  | 5.8 (7.5) | 88.1  |
| 9月  | 20 (21) | 16 (15) | 126 (164) | 23 (23)  | 5.5 (7.1) | 77.5  |
| 10月 | 20 (20) | 16 (17) | 119 (157) | 25 (27)  | 4.8 (5.8) | 82.8  |
| 11月 | 20 (20) | 16 (16) | 137 (156) | 24 ( 23) | 5.7 (6.8) | 83.8  |
| 12月 | 20 (20) | 16 (17) | 123 (159) | 23 (23)  | 5.3 (6.9) | 89    |
| 1月  | 20 (20) | 16 (17) | 115 (159) | 21 (23)  | 5.0 (6.9) | 80    |
| 2月  | 20 (20) | 16 (17) | 99 (149)  | 19 (22)  | 5.2 (6.8) | 76.5  |
| 3月  | 20 (20) | 16 (17) | 120 (172) | 23 (24)  | 5.2 (7.2) | 72.2  |

\* 契約者数は昨年度と同様であるが稼働率は昨年度の68.1%よりも減少し56.3%であった。

\* 6、10月は学校の現場実習のため利用が少ない。1～3月は新型コロナの感染増加により利用減となった。

## なないろ（障害福祉サービス事業所）

### 重点事業方針取組結果（総括）

職員及び利用者の新型コロナウイルスの感染及び濃厚接触者の発生により、一時的に事業の休止をする必要があった。特に12月～2月までは、休止と再開を繰り返した状況で、事業収入の減少が顕著であった。多機能型として事業を展開している状況だが共有部分も多かったため、流行時期には共有をできる限り少なくし、事業毎の休止で対応できるような対策を行った。

職員の質の向上として園内研修の充実を図った。特に非常勤職員の研修機会が少なかったことに着目し、非常勤職員と常勤職員を分けた時間や内容で研修計画を立てて各月1回実行したことにより、研修機会が増えて支援に対する意識統一や情報の共有など積極的な支援介入につながっている。

### 生活介護

外出活動が限られる中、園内でのレクレーションの充実や野菜販売、製品づくりなどスモールステップで参加を促すなどの活動の工夫を行った。また、行事が休止になる中で少しでも楽しんでもいただけるように、「なないろまつり」や「なないろ運動会」など独自の行事を増やして実施した。

新しい取り組みとして園内での日常の様子をご家族が知り、安心していただけるように写真を撮影し見ていただく機会を作った。これに関しては、好評であり希望された方以外にも継続して行う予定である。



### 就労継続支援A型事業

経営に関しては、やまぐち安心飲食店認証制度の認定を受けて喫茶事業を運営している。休業を繰り返しており、その際の来店の波はあったが、少しずつ安定して来店いただけている。しかし、物価の高騰や燃料費の高騰があり、必要経費が高くなってきており、値上げを検討しなければならない状況である。

スタッフ（利用者）は、安定して働ける人が増えている。2年前までは、平均利用者数が10名に対して6名程度であったが、現在は8.2名程度に推移している。また、開業当初から就労しているスタッフ1名を内部登用として一般雇用へと変更を行った。

### 就労継続支援 B 型事業

新型コロナウイルスの流行の影響を受けている。業務委託に関しては、委託元の感染発生やなないろでの感染発生により作業ができない期間があり、そのため委託費が入らない状況になった。また、催し物の休止も多く、自家製品の萩米香の売り上げも2年連続で落ち込んでいる。それが、利用者の工賃へ影響しており、年金と工賃で生活ができていた方の生活保護への移行への検討を早める形になってしまった。そこで、工賃変動積立金を取り崩し、工賃の補填を行った。

### 就労移行支援事業

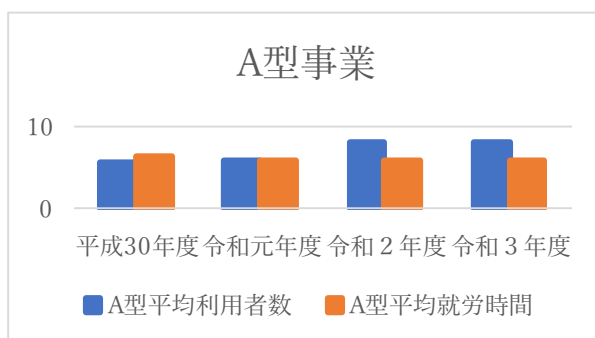
事業の利用者は年間を通じて暫定支給の2名に止まった。その状況では、事業運営も厳しく、萩市、阿武町と検討した結果、2月末をもって事業を廃止した。

### 就労定着支援事業

現在の新型コロナウイルスが流行する中、雇用は厳しい状況が続いている。障がい者雇用につながるケースがなければ動かない事業であり、今年度も利用者は0名となった。

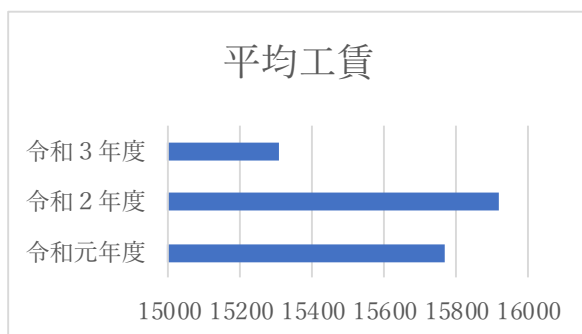
### 日中一時支援事業

継続して利用している方が5名おられる。定員は緊急対応を含めて4名のため、これ以上の利用ができない状況は変わらず続いている。



#### A 型事業

平均利用者数は伸びてきているが、労働時間は下がっている。8時間労働をされていた利用者が一般就労された結果である。



令和3年度は工賃変動積立金を加えた額



～なないろ運動会～  
利用者と支援者で協力🎵

## 萩市障害者支援施設さんみ苑

### 重点事業方針取組結果（総括）

「安心と信頼のつながりを」の理念のもと、さんみ苑に関わっているすべての人が笑顔で楽しく幸せを感じることができるような支援を目指し、以下の取り組みを実践した。

#### 1. 感染症発生に備えた環境整備

新型コロナウイルスの感染防止、施設内クラスターの防止に向けた職員へのルール作り、意思統一や早期のワクチン接種に向けた調整・実施などに努めた。

また、事業所内で多くの感染者が発生した場合のゾーニングについて、12月6日（月）に、専門家（感染管理認定看護師2名、保健所職員1名）を招き、現在の考え方や注意事項等の確認を行った。実際に令和3年度、職員は数名が陽性、濃厚接触者の特定を受けたが、その都度、医療機関による検査や事業の一部休止などの措置をとることで、利用者間でのコロナ感染者は発生しなかった。事業所の休止措置については、クラスター防止の点からは有効なものの、通所事業を利用されている一部のご家族からは、不満の声が上がった。

事業所の分離に向けては、9月6日（月）に県庁に訪問し、担当者との調整を行った。現在、令和7年度事業開始に向けた準備を行っている。

#### 2. 虐待防止委員会の機能強化（資質向上・専門性の発揮）

令和3年度中に虐待防止委員会を4回開催し、虐待の予防に向けた各取組みを実施した。その中で、共生型デイサービス職員との協同実施、不適切ケア研修、各期間の職員スローガンの作成など、さんみ苑全体としての取組みを意識し、各職員へ虐待防止意識を浸透させていった。不適切ケアへの取組みについては、『子どもあつかい』や『できることをさせない』等、なかなか改善が進まないものもあった。次年度は“不適切なケアに気づき、適切なケアに変えていく”をテーマとし、より効果的な取組みを展開していく。

#### 3. 口腔ケアの充実

令和3年7月6日（火）に協力医（村上康子医師）による入所利用者向けの歯科検診を実施した。第2回目はコロナウイルス感染予防の措置により中止した。

#### **施設入所支援事業（30名）**

令和3年度は、事業計画内でもふれていた、日常の観察では見つかりにくい疾

病が増えていることへの対応として、嘱託医の協力の下、血液検査によるアレルギー検査と腫瘍マーカー検査を実施した。検査結果に異状がある方については、必要な医療機関の受診を行い、適切な対応に努めた。

#### **生活介護事業（50名）**

令和3年度もコロナ禍で、外出の制限やイベントの中止などがあったが、市内での外出活動や自主イベントの開催を通じて、利用される方たちが楽しく過ごせるための工夫を行った。

施設入所支援事業で実施した血液検査について、生活介護事業の方も希望を募り実施した。これまで、血液が取れない方もおられたが、医師、家族、職員が協力し、本人にできるだけ不安が少ない環境をつくり、希望者全員の検査を行うことができた。

経管栄養が必要となった利用者への医療的ケアもさんみ苑内の共生型介護事業所と連携をする中で継続した。

#### **短期入所事業（6名）・日中一時支援事業（2名）**

コロナ感染症（クラスター予防）への対応として受け入れについての独自のルールを設け、対応した。一方で、地域の拠点施設として、緊急受け入れ等の対応を行なった。令和3年度は、この事業の中でも医療的ケアが必要な利用者の受入れも実施した。

### 令和3年度 事業別利用実績

| 施設入所支援事業 | 実利用者数 | 延べ利用者数 | 開所日数 | 平均利用者数 | 前年度    | 前年度比   | 前前年度比  | 備考 |
|----------|-------|--------|------|--------|--------|--------|--------|----|
| 4月       | 30    | 860    | 30   | 28.7   | 836    | 102.9% | 102.9% |    |
| 5月       | 30    | 879    | 31   | 28.4   | 888    | 99%    | 105.5% |    |
| 6月       | 30    | 859    | 30   | 28.6   | 852    | 101%   | 100.8% |    |
| 7月       | 30    | 880    | 31   | 28.4   | 876    | 100%   | 99.0%  |    |
| 8月       | 30    | 877    | 31   | 28.3   | 864    | 102%   | 101.7% |    |
| 9月       | 30    | 855    | 30   | 28.5   | 850    | 101%   | 100.1% |    |
| 10月      | 30    | 882    | 31   | 28.5   | 882    | 100%   | 100.2% |    |
| 11月      | 30    | 858    | 30   | 28.6   | 851    | 101%   | 103.6% |    |
| 12月      | 30    | 877    | 31   | 28.3   | 871    | 101%   | 101.2% |    |
| 1月       | 30    | 864    | 31   | 27.9   | 864    | 100%   | 102.9% |    |
| 2月       | 30    | 792    | 29   | 27.3   | 796    | 99%    | 99.0%  |    |
| 3月       | 30    | 883    | 31   | 28.5   | 888    | 99%    | 104.1% |    |
| 集計       |       | 10,366 | 366  | 28.3   | 10,318 | 100%   | 102%   |    |

| 生活介護事業 | 実利用者数 | 延べ利用者数 | 開所日数 | 平均利用者数 | 前年度    | 前年度比  | 前前年度比  | 備考 |
|--------|-------|--------|------|--------|--------|-------|--------|----|
| 4月     | 54    | 891    | 22   | 40.5   | 892    | 99.9% | 100.2% |    |
| 5月     | 54    | 872    | 23   | 37.9   | 890    | 98%   | 99.9%  |    |
| 6月     | 54    | 905    | 22   | 41.1   | 882    | 103%  | 107.5% |    |
| 7月     | 53    | 846    | 23   | 36.8   | 916    | 92%   | 89.6%  |    |
| 8月     | 53    | 888    | 23   | 38.6   | 859    | 103%  | 103.4% |    |
| 9月     | 53    | 864    | 22   | 39.3   | 851    | 102%  | 99.8%  |    |
| 10月    | 53    | 926    | 23   | 40.3   | 905    | 102%  | 105.3% |    |
| 11月    | 53    | 874    | 22   | 39.7   | 834    | 105%  | 104.9% |    |
| 12月    | 53    | 897    | 23   | 39.0   | 866    | 104%  | 102.4% |    |
| 1月     | 53    | 810    | 23   | 35.2   | 851    | 95%   | 92.6%  |    |
| 2月     | 53    | 758    | 21   | 36.1   | 758    | 100%  | 95.9%  |    |
| 3月     | 54    | 882    | 23   | 38.3   | 905    | 97%   | 102.7% |    |
| 集計     |       | 10,413 | 270  | 38.6   | 10,409 | 100%  | 100%   |    |

| 短期入所支援事業 | 実利用者数 | 延べ利用者数 | 開所日数 | 平均利用者数 | 前年度  | 前年度比   | 前前年度比  | 備考        |
|----------|-------|--------|------|--------|------|--------|--------|-----------|
| 4月       | 3     | 28     | 30   | 0.9    | 11.0 | 254.5% | 38.9%  |           |
| 5月       | 1     | 36     | 31   | 1.2    | 9.0  | 400%   | 69.2%  | *緊急受け入れ実施 |
| 6月       | 5     | 48     | 30   | 1.6    | 19.0 | 253%   | 106.7% | *緊急受け入れ実施 |
| 7月       | 8     | 52     | 31   | 1.7    | 47.0 | 111%   | 157.6% | *緊急受け入れ実施 |
| 8月       | 7     | 46     | 31   | 1.5    | 34.0 | 135%   | 127.8% | *緊急受け入れ実施 |
| 9月       | 8     | 57     | 30   | 1.9    | 28.0 | 204%   | 118.8% | *緊急受け入れ実施 |
| 10月      | 7     | 57     | 31   | 1.8    | 24.0 | 238%   | 139.0% | *緊急受け入れ実施 |
| 11月      | 8     | 50     | 30   | 1.7    | 51.0 | 98%    | 131.6% | *緊急受け入れ実施 |
| 12月      | 6     | 53     | 31   | 1.7    | 36.0 | 147%   | 84.1%  | *緊急受け入れ実施 |
| 1月       | 6     | 54     | 31   | 1.7    | 22.0 | 245%   | 81.8%  | *緊急受け入れ実施 |
| 2月       | 6     | 30     | 29   | 1.0    | 17.0 | 176%   | 48.4%  | *緊急受け入れ実施 |
| 3月       | 4     | 45     | 31   | 1.5    | 20.0 | 225%   | 132.4% | *緊急受け入れ実施 |
| 集計       |       | 556    | 366  | 1.5    | 318  | 175%   | 94%    |           |

#### ◇利用実績について◇

施設入所支援・生活介護事業ともに平成31年度、令和2年度とほぼ同じ利用率となった。ショートステイ事業については、5月から緊急対応での利用（31日支給）が始まったことも影響し、コロナ前の利用率に近づく数値となった。



## さんみ苑グループホーム

### 重点事業方針取組結果（総括）

「地域の中で自分らしく暮らす」の理念のもと、入居されている方々がそれぞれのライフステージやライフスタイルに合わせた生活が送れるように支援を継続した。

#### 1. 医療・看護との連携強化

コロナ禍が長引く中、ワクチン接種をはじめとした援助や入居者の通院などについて入所施設の看護師と連携し、対応を行った。こうした連携により、ホーム内での健康管理の状況を改善させることができた。

#### 2. それぞれのライフステージへの対応

令和3年度中に高齢化による居所の異動により退所された方が2名、ホーム内で常時医療ケアが必要となったため退所された方が1名、それぞれのライフステージにおいて必要なサービスを受けることができる事業所へ繋ぐことができた。

#### 3. 夜間体制の検討

災害時や急病対応が必要な場面等を想定し、令和3年度は事業の管理体制を改めた。1回目、2回目のコロナワクチン接種日の夜間支援体制の整備等を行った。3月に夜間を想定した避難訓練を実施したが、車いすを使用している方が居室から避難できなかった。令和4年度中に居室の外窓から避難できるようにするためのスロープ設置を検討する。

#### 4. 体験実習の受入れ

11月から男性1名の体験実習の受入れを開始した。今後、入所施設等、大きな集団が苦手な方たちの生活の場として、グループホームが新しい選択肢となるように取り組みを継続していく。

| 共同生活援助事業 | 実利用者数 | 延べ利用者数 | 開所日数 | 平均利用者数 | 前年度   | 前年度比   | 備考          |
|----------|-------|--------|------|--------|-------|--------|-------------|
| 4 月      | 11    | 328    | 30   | 10.9   | 326.0 | 100.6% |             |
| 5 月      | 11    | 312    | 31   | 10.1   | 341.0 | 91%    | 男性 1 名緊急SSへ |
| 6 月      | 12    | 316    | 30   | 10.5   | 326.0 | 97%    | 女性 1 名入居    |
| 7 月      | 12    | 315    | 31   | 10.2   | 341.0 | 92%    |             |
| 8 月      | 12    | 299    | 31   | 9.6    | 331.0 | 90%    |             |
| 9 月      | 12    | 310    | 30   | 10.3   | 315.0 | 98%    | 男性 1 名退居    |
| 10 月     | 11    | 297    | 31   | 9.6    | 332.0 | 89%    |             |
| 11 月     | 11    | 296    | 30   | 9.9    | 322.0 | 92%    |             |
| 12 月     | 11    | 307    | 31   | 9.9    | 327.0 | 94%    |             |
| 1 月      | 11    | 307    | 31   | 9.9    | 306.0 | 100%   |             |
| 2 月      | 11    | 278    | 29   | 9.6    | 274.0 | 101%   |             |
| 3 月      | 11    | 308    | 31   | 9.9    | 333.0 | 92%    | 女性 1 名退居    |
| 集計       |       | 3,673  | 366  | 10.0   | 3,874 | 95%    |             |

◇利用実績について◇

5 月に常時医療ケアが必要な状態になった方の入所施設へのショートステイが開始。

6 月に女性 1 名が新規利用開始。

9 月に男性 1 名が高齢者施設へ転居

3 月に女性 1 名が介護老人保健施設へ転居、男性 1 名が転居

☆令和 4 年 4 月 1 日現在、入居者実数 9 名

## 萩市デイサービスセンターさんみ苑

### 重点事業方針取組結果（総括）

引き続き、新型コロナウイルス感染拡大防止のために、利用者・家族の方には、ご理解とご協力を継続的にお願いし、感染症が蔓延することはなかった。今年度は中庭での野菜づくりや手芸の充実をはかり、誰もが興味や、役割を持って楽しめるように取り組んだ。また、1 日入浴(午前午後入浴可能)を定着させ、入浴に関する個別化、満足度の向上に取り組んだ。利用者からも好評を得ている。

年々、全体的な利用者数が減少しており、減収となっている。今後も利用率の増加、加算の算定を行い、増収を目指す。人材育成と活動の充実を行い、魅力的な事業所・地域で選ばれる事業所になるよう取り組む。重度の方から自立の高齢者の方、障がいのある方まで、一体的な引き受けを行い、共生社会の実現を目指す。

#### 通所介護事業

生活リズムが整い、楽しみや生きがいを持ちながら、在宅生活が継続できるように、自立支援や生活機能の向上に取り組んだ。在宅の生活に活かせる機能訓練の提供を目指した。

利用者数は減少しているが、認知症中重度者の割合は増えており、継続して認知症加算の算定はできている。認知症の方が増えたことにより、ニーズを引き出すアセスメント力と個別の認知症対応の技術の向上が必要になっている。併せて、生活相談員の調整能力の向上を目指す。

#### 介護予防・日常生活支援総合事業

要介護状態にならないよう、在宅や地域での役割や健康状態を維持できるよう取り組んでいる。運動機能訓練と口腔機能訓練を行うことで、意欲の向上と介護予防を目指している。人との交流や活動の参加により、生活での不安を解消し、楽しみや生きがいのある生活ができるよう関わった。概ね要介護状態ならず、生活することができ、好評を得ている。

#### 共生型生活介護事業

共生型生活介護事業も3年目となり、利用者は、現在3名。利用者の方の楽しみや癒しの場になっていると感じている。職員も、障害のある方への関わりに慣れてきている。今後、障がい支援に対する研修会や、ニーズに合った活動内容の検討を行う。これからも、高齢者と障がい者の共生を実現できるよう、他事業所や相談機関と連携しながら利用者を受け入れていく。

## 萩市介護予防教室

自立した高齢者の方には、本人の意向を尊重しながら、計画的に個人の状況にあわせた機能訓練を行った。自宅でもできるホームプログラムの提供や、地域活動やサロンへの参加を推進する取り組みについても在宅介護支援センターと連携し、継続して行っている。

## その他報告事項

### ○感染予防の強化

送迎時からの検温と体調確認、手洗い、アルコールによる手指と器具の消毒、定期的な換気、マスク着用の徹底を行い、感染予防に努めた。口腔内の衛生管理による肺炎予防を継続的に行った。文書により感染対策における注意喚起を繰り返し行った。

### ○委員会活動の強化

R3 年度介護保険サービスと障がい者サービス報酬改定により、虐待防止委員会の設置が義務付けられ、障害支援施設と協働し定期的に開催した。虐待防止の基礎を学び、定期的にチェックリストを行うことで職員の意識が少し変わってきている。今後は、事業所ごとの独自のチェックリストの検討に取り組む。

各委員会は、日々の業務を振り返り、検討、改善につながるよう取り組みを継続して行っている。生活相談員を中心に、組織としての取り組みができるようになっている。今後、個別性の向上と計画性・振り返りができる活動を目指す。

### ○人材育成

研修については、引き続き感染対策として、オンライン研修を中心に参加した。内部研修では、講義形式だけでなく、体験型の研修を実施し、より実践的な研修になるよう取り組んだ。今後は、研修後の振り返りができるよう取り組む。



※収入・利用実績前年度比については、別紙表 1.2 参照

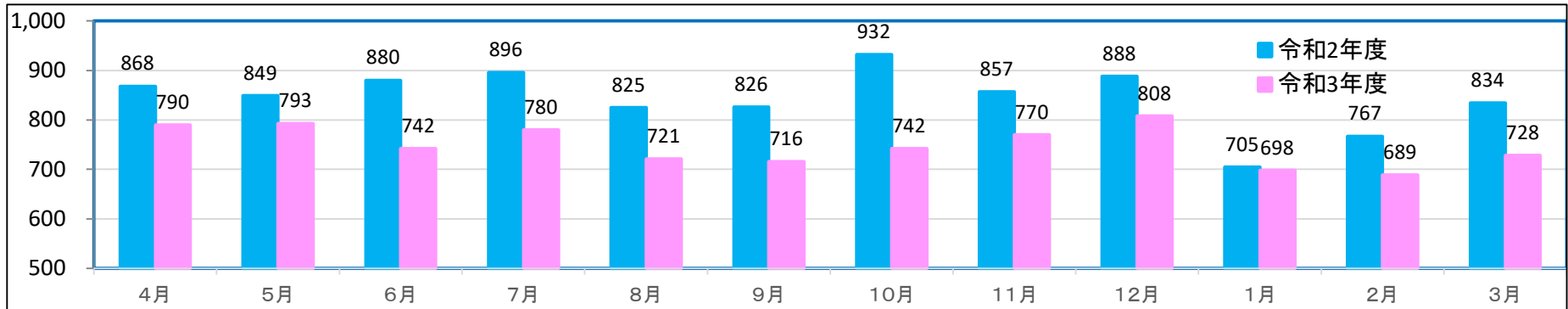
表2：対前年度月別、介護度別利用人数、稼働率比（延べ）（単位：人）

| 令和2年度                       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計     |
|-----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--------|
| 萩市介護予防教室                    | 16  | 15  | 18  | 18  | 15  | 13  | 14  | 16  | 18  | 18  | 20  | 16  | 197    |
| 共生型生活介護                     | 3   | 3   | 0   | 4   | 8   | 8   | 10  | 9   | 11  | 8   | 10  | 9   | 83     |
| 介護保険通所介護<br>介護予防・日常生活支援総合事業 | 849 | 831 | 862 | 874 | 802 | 805 | 908 | 832 | 859 | 679 | 737 | 809 | 9,847  |
| 事業対象                        | 12  | 12  | 13  | 14  | 14  | 15  | 18  | 15  | 18  | 14  | 9   | 9   | 163    |
| 要支援1                        | 43  | 43  | 37  | 33  | 27  | 33  | 41  | 33  | 38  | 29  | 31  | 33  | 421    |
| 要支援2                        | 89  | 87  | 87  | 106 | 83  | 83  | 101 | 88  | 88  | 63  | 81  | 87  | 1,043  |
| 要介護1                        | 416 | 405 | 435 | 436 | 421 | 413 | 455 | 409 | 432 | 318 | 327 | 343 | 4,810  |
| 要介護2                        | 166 | 169 | 157 | 154 | 140 | 154 | 169 | 159 | 151 | 126 | 148 | 171 | 1,864  |
| 要介護3                        | 80  | 84  | 103 | 99  | 85  | 75  | 103 | 92  | 90  | 100 | 116 | 114 | 1,141  |
| 要介護4                        | 43  | 31  | 30  | 32  | 32  | 32  | 21  | 19  | 18  | 14  | 16  | 27  | 315    |
| 要介護5                        | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 0   | 17  | 24  | 15  | 9   | 25  | 90     |
| 合 計                         | 868 | 849 | 880 | 896 | 825 | 826 | 932 | 857 | 888 | 705 | 767 | 834 | 10,127 |
| 稼働率(定員50)                   | 67% | 65% | 68% | 66% | 63% | 66% | 69% | 69% | 66% | 61% | 64% | 62% | 66%    |
| 介護保険事業の稼働率                  | 65% | 64% | 66% | 65% | 62% | 62% | 70% | 67% | 64% | 59% | 61% | 60% | 64%    |

| 令和3年度                       | 4月  | 5月  | 6月  | 7月  | 8月  | 9月  | 10月 | 11月 | 12月 | 1月  | 2月  | 3月  | 合計    |
|-----------------------------|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-------|
| 介護予防教室(萩市)                  | 16  | 17  | 18  | 17  | 18  | 20  | 15  | 23  | 31  | 26  | 28  | 31  | 260   |
| 共生型生活介護                     | 10  | 11  | 12  | 9   | 13  | 13  | 14  | 19  | 18  | 14  | 12  | 19  | 164   |
| 介護保険通所介護<br>介護予防・日常生活支援総合事業 | 764 | 765 | 712 | 754 | 690 | 683 | 713 | 728 | 759 | 658 | 649 | 678 | 8,553 |
| 事業対象                        | 10  | 4   | 5   | 9   | 8   | 9   | 7   | 7   | 9   | 8   | 11  | 12  | 99    |
| 要支援1                        | 40  | 33  | 32  | 32  | 37  | 34  | 29  | 25  | 25  | 23  | 27  | 19  | 356   |
| 要支援2                        | 62  | 63  | 68  | 66  | 45  | 59  | 66  | 69  | 73  | 70  | 71  | 77  | 789   |
| 要介護1                        | 331 | 321 | 313 | 327 | 292 | 263 | 260 | 261 | 268 | 235 | 222 | 244 | 3,337 |
| 要介護2                        | 167 | 198 | 176 | 197 | 203 | 218 | 248 | 236 | 239 | 207 | 229 | 242 | 2,560 |
| 要介護3                        | 89  | 89  | 74  | 58  | 60  | 57  | 59  | 81  | 79  | 60  | 53  | 53  | 812   |
| 要介護4                        | 47  | 48  | 44  | 65  | 38  | 36  | 39  | 45  | 61  | 51  | 29  | 26  | 529   |
| 要介護5                        | 18  | 9   | 0   | 0   | 7   | 7   | 5   | 4   | 5   | 4   | 7   | 5   | 71    |
| 合 計                         | 790 | 793 | 742 | 780 | 721 | 716 | 742 | 770 | 808 | 698 | 689 | 728 | 8,977 |
| 稼働率(定員50)                   | 61% | 61% | 57% | 58% | 55% | 57% | 55% | 62% | 60% | 61% | 57% | 54% | 58%   |
| 介護保険事業の稼働率                  | 59% | 59% | 55% | 56% | 53% | 53% | 55% | 58% | 56% | 57% | 54% | 50% | 55%   |

○利用者延べ人数  
(稼働日数)

|              | 4月         | 5月         | 6月         | 7月         | 8月         | 9月         | 10月        | 11月        | 12月        | 1月         | 2月         | 3月         | 合計            |
|--------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|------------|---------------|
| <b>令和2年度</b> | <b>868</b> | <b>849</b> | <b>880</b> | <b>896</b> | <b>825</b> | <b>826</b> | <b>932</b> | <b>857</b> | <b>888</b> | <b>705</b> | <b>767</b> | <b>834</b> | <b>10,107</b> |
| (稼働日数)       | 26         | 26         | 26         | 27         | 26         | 25         | 27         | 25         | 27         | 23         | 24         | 27         | 309           |
| <b>令和3年度</b> | <b>790</b> | <b>793</b> | <b>742</b> | <b>780</b> | <b>721</b> | <b>716</b> | <b>742</b> | <b>770</b> | <b>808</b> | <b>698</b> | <b>689</b> | <b>728</b> | <b>8,977</b>  |
| (稼働日数)       | 26         | 26         | 26         | 27         | 26         | 26         | 26         | 26         | 27         | 23         | 24         | 27         | 310           |



21

○平均介護度

|              |            |
|--------------|------------|
| <b>令和2年度</b> | <b>1.5</b> |
| <b>令和3年度</b> | <b>1.5</b> |

○中重度ケア体制加算

(延べ利用者数での割合30%≤で加算算定)

|              |              |      |
|--------------|--------------|------|
| <b>令和2年度</b> | <b>18.3%</b> | 算定なし |
| <b>令和3年度</b> | <b>19.1%</b> | 算定なし |

※要介護者のうち  
要介護3、4、5利用者の割合

○認知症加算

(延べ利用者数での割合20%≤で加算算定)

|              |              |      |
|--------------|--------------|------|
| <b>令和2年度</b> | <b>21.8%</b> | 算定あり |
| <b>令和3年度</b> | <b>23.4%</b> | 算定あり |

※要介護者のうち日常生活  
自立度Ⅲ、Ⅳ、Ⅴ利用者の割合

【解説と分析】

毎年利用者の減少がみられる。延べ人数では1130名(稼働率50%)まで減少し、R4年度から通常規模事業所となる。コロナ禍を背景に、入院の長期化と入院後在宅に戻れない、重度の方の施設入所が増えている。エリアの拡大や要支援者の入浴支援を積極的に行い、新規利用者を積極的に受け入れているが追い付いていない。平均介護度1.5と年々軽くなっているが、要介護2の利用者が増えており、今後も少しずつ重度化していくことが想定される。自立と共生型の利用者は増加しているため、障害を持つ方や自立の方に合った活動や機能訓練について検討する。入浴利用者は全体の83%。独居の高齢者の自宅での入浴に対する不安軽減はもちろん、同居であっても、入浴における家族の心身の負担は大きい。要支援者の入浴を受ける事業所が限られているため、入浴目的で利用になることも多い。在宅生活を維持する上で、清潔保持は必須で、今後も入浴における環境や技術の向上に取り組む。認知症加算については、引き続き算定可。全体数が減少しているため、割合が増えたと考えられる。中重度ケア体制加算は算定不可。認知症実践者研修修了者は1名増え、3名となった。R4年度は、認知症リーダー研修に1名受講予定。組織的に認知症対応できるよう取り組む。

## 居宅介護支援事業所 さんみ苑

### 重点事業方針取組結果（総括）

事業所内で、週1回のケース検討を行うことで、個々の思考や対応の傾向、偏りが見えるようになった。検討を繰り返すことで、ケースを共有し、業務を振り返ることができ、介護支援専門員としてのスキルアップにつなげることができた。

また個々のケースではなく、事業所として取り組むこともできるようになった。

令和3年度から、積極的に要支援1.2の方を担当し、介護予防から要介護まで幅広く対応できるよう努めた。今後も引き続き、質の高い事業所を目指す。

### 居宅介護支援事業

利用者のアセスメントや計画立案・調整等、通常の業務より家族支援が必要なケースへの対応が多かった。結果的に、現実の状況を受け止められない家族への説明や対応、調整にかなりの時間を費やした。今後は家族対応のケース検討も行い、スキルアップを図っていく。

医療依存度の高い方は増えている。医療関係者と福祉関係者のとらえ方や役割認識のギャップ等あり、多職種間の調整が今後の課題となる。

### 介護予防委託事業

積極的に要支援1.2の方を担当するよう努めた。

包括支援センターへの啓発、連携を図った。

### その他報告事項

#### ○感染症対策

コロナ禍により、医療機関及び関係事業所から市外県外在住の介護者の面会が制限されることもあった。家族が対応できない利用者本人の精神的な影響へのフォローや介護保険サービスで賄えないことへの対応を担当介護支援専門員へ委ねられることが多かった。

#### ○経営

コロナ禍による精神的な負担から、入院前の状態に戻れず在宅に戻れない人も多かった。特別養護老人ホームへの入所が以前よりもしやすくなっており、入院者・入所者が増えたことにより、収益を上げるには至らなかった。

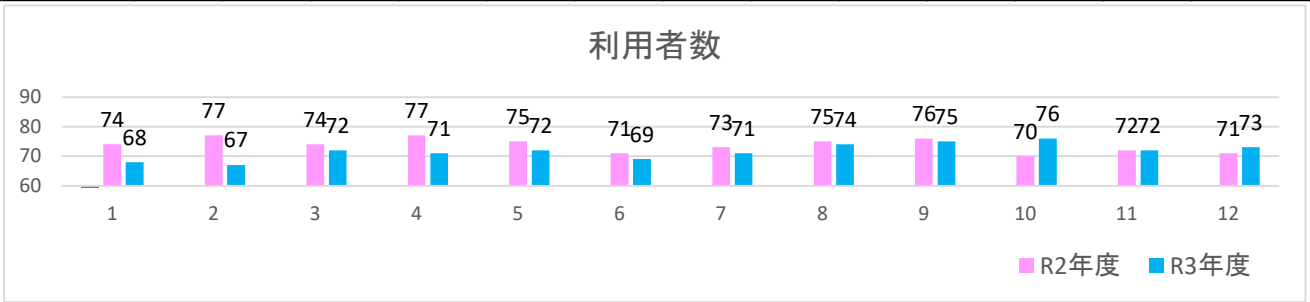
#### ○職員のメンタルヘルス

介護支援専門員自体が、本人及び家族への対人援助において、ストレスを抱え、精神面で、健康を害することがないように絶えず情報を共有した。事業所内にとどまらず、関係福祉・医療機関、萩市地域包括支援センター等と一緒に考え、向き合ったことで、体調を崩さず、乗り切ることができた。

令和3年度 居宅介護支援事業所さんみ苑

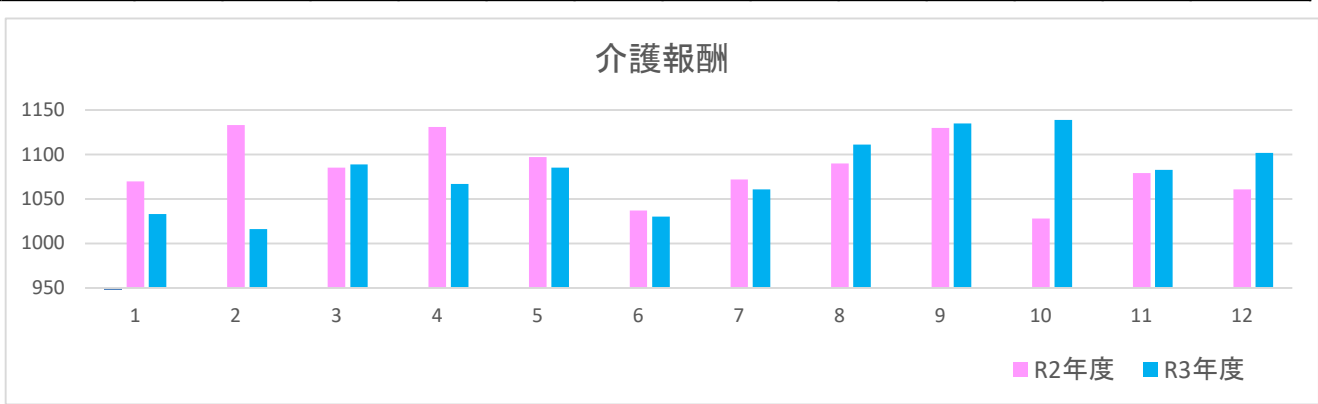
表1  
対前年度要介護利用者数※要支援含まず

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計   |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|-----|
| R2年度 | 74 | 77 | 74 | 77 | 75 | 71 | 73  | 75  | 76  | 70 | 72 | 71 | 885 |
| R3年度 | 68 | 67 | 72 | 71 | 72 | 69 | 71  | 74  | 75  | 76 | 72 | 73 | 860 |



対前年度比介護報酬比較 (単位: 千円) ※予防給付含まず

|      | 4月    | 5月    | 6月    | 7月    | 8月    | 9月    | 10月   | 11月   | 12月   | 1月    | 2月    | 3月    | 計      |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|
| R2年度 | 1,070 | 1,133 | 1,085 | 1,131 | 1,097 | 1,037 | 1,072 | 1,090 | 1,130 | 1,028 | 1,079 | 1,061 | 13,019 |
| R3年度 | 1,033 | 1,016 | 1,089 | 1,067 | 1,085 | 1,030 | 1,061 | 1,111 | 1,135 | 1,139 | 1,083 | 1,102 | 12,957 |



前年度比 3月現在の介護度別人数

|      | 要支援1 | 要支援2 | 要介護1 | 要介護2 | 要介護3 | 要介護4 | 要介護5 | 計  |
|------|------|------|------|------|------|------|------|----|
| R2年度 | 5    | 11   | 28   | 21   | 13   | 6    | 3    | 87 |
| R3年度 | 7    | 10   | 25   | 30   | 8    | 6    | 4    | 90 |

対前年度比初回加算対象件数(要介護)

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計  |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|----|
| R2年度 | 1  | 4  | 2  | 2  | 2  | 1  | 3   | 1   | 4   | 1  | 5  | 1  | 27 |
| R3年度 | 2  | 3  | 4  | 2  | 5  | 2  | 1   | 3   | 3   | 3  | 2  | 1  | 33 |

対前年度比初回加算対象件数(要支援: 予防給付)

|      | 4月 | 5月 | 6月 | 7月 | 8月 | 9月 | 10月 | 11月 | 12月 | 1月 | 2月 | 3月 | 計 |
|------|----|----|----|----|----|----|-----|-----|-----|----|----|----|---|
| R2年度 | 0  | 1  | 0  | 0  | 0  | 1  | 0   | 0   | 1   | 0  | 0  | 0  | 3 |
| R3年度 | 0  | 0  | 0  | 2  | 1  | 1  | 1   | 0   | 1   | 1  | 2  | 0  | 9 |

対前年度比介護報酬比較(要支援: 予防給付) 報酬額単位円(件数)

|      | 4月             | 5月             | 6月             | 7月             | 8月             | 9月             | 10月            | 11月            | 12月            | 1月             | 2月             | 3月             | 計       |
|------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|---------|
| R2年度 | 62,064<br>(16) | 68,943<br>(17) | 65,943<br>(17) | 58,185<br>(15) | 62,064<br>(16) | 62,064<br>(16) | 58,185<br>(15) | 58,185<br>(15) | 61,185<br>(15) | 62,064<br>(16) | 62,064<br>(16) | 62,064<br>(16) | 743,010 |
| R3年度 | 63,216<br>(16) | 55,314<br>(14) | 55,314<br>(14) | 75,216<br>(16) | 65,265<br>(15) | 69,216<br>(16) | 69,072<br>(16) | 59,130<br>(15) | 69,072<br>(16) | 73,014<br>(17) | 85,838<br>(19) | 67,014<br>(17) | 806,681 |

解説・分析

上記表は、あくまでも、介護サービスを一ヶ月内に利用され、収益が上がった数である。入院入所中にその方や家族からの相談対応をしても数に上げることはできない。上記の表は、要介護、要支援の方も新規受付数は前年比を上回っている。また3月のみを考えれば、担当数も増えたように見えるが、要介護利用者は減り、増収にもつながっていない。この背景には、介護者負担の増加、入院加療、特養の空床による入所条件の緩和により、入院入所により担当数が減少したためと考える。

介護予防支援業務を積極的に受託したことで、要支援の担当数は増え、増収となっている。要支援は、限られた報酬で支援・事務処理を行っている。要介護の方と同等量の業務があるが、その割に収益につながらない。要支援の状態から担当し、要介護まで担当することのメリットを活かし、住み慣れた自宅で生活が続けられるように、今後も取り組んでいく。



## 萩市在宅介護支援センターさんみ苑

### 重点事業方針取組結果（総括）

萩市事例検討会、地域在宅介護支援センター連絡協議会・勉強会、各種研修へ積極的に参加し、居宅介護支援事業所の介護支援専門員や他の在宅介護支援センター相談員と関わることが出来、情報共有や意見交換を行うことが出来た。困難なケースを共に考え、業務における問題を解決し、他機関との関係性を築くことにより、以前と比べ、スムーズに調整を行えるようになり、スキルアップにもつながった。

医療との連携については、医療ソーシャルワーカーと入退院時に必要な情報共有を行い、本人や家族が困らないように、病院と在宅の調整を行うことができた。医療ソーシャルワーカーのいない病院との情報共有・調整が今後の課題となる。

### **総合相談支援事業**（地域包括支援センターサテライト業務）

#### ○認知症予防

地域から認知症を気遣う相談があり訪問することが多かった。医療や包括支援センターに数名繋げることが出来た。今後、拒否強く、訪問が出来ない方への対応について、包括支援センターと連携し取り組む。

#### ○閉じこもり・詐欺・虐待防止を目的とした訪問活動

気になるケースは訪問を繰り返し、サービスや社会資源等の説明を行った。利用につながったケースも数件あった。

#### ○処遇困難ケース

リスクを共有し、重点的な訪問活動・関係者との連携し、対応した。

#### ○介護保険制度に対する支援

本人家族に介護保険サービスの説明、申請代行を行うだけでなく、民生委員等にも説明し、理解を求めるよう取り組んだ。

#### ○啓発活動

さんみ苑だよりを、毎月1回継続して発行している。

地域住民からもさんみ苑だよりを通じて声をかけられるようになっている。

地域サロンへ積極的に参加することにより、地域の中の困りごとや近隣の中での困りごとを聞きとり対応をすることができている。

在宅介護支援センターの業務内容については、繰り返し説明をしていく必要があると考えている。

○生活支援事業の推進、地域との連携

民生委員や介護支援専門員と連携し、生活支援事業につなぐことはできている。

今後は、生活支援事業の制度をもっと深く理解し、多様なケースで対応できるよう取り組む。

○各民生委員、福祉委員との連携強化

各地域の民生委員とは民生委員協議会等で関係性を築き、民生委員から地域住民のことで連絡が入ることも増え、協働して対応することができている。福祉員とのかかわりを今後の課題として取り組む。

**その他報告事項**

○職員のスキルアップ

県在宅介護支援センターが開催する研修に積極的に参加し、地域の中のリーダー的役割について学んだ。感染対策として、ウェブ研修を中心に参加した。

事業所内のケース検討に参加し、アセスメント力・調整力の向上に取り組んだ。

表1: 対前年度実績比

萩市在宅介護支援センターさんみ苑

## ○相談実績累計

|    | 相談形態別累計 |    |     |     |    |     |      | その他  | 夜間   | 台帳登録者数 |
|----|---------|----|-----|-----|----|-----|------|------|------|--------|
|    | 電話      | 来所 | 訪問  | FAX | 会議 | その他 | 計    | 調整回数 | (再掲) | 実数     |
| R2 | 647     | 5  | 486 | 29  | 13 | 272 | 1452 | 118  | 7    | 1      |
| R3 | 485     | 8  | 676 | 7   | 23 | 467 | 1666 | 0    | 5    | 2      |

## ○相談内容累計

|     | 生活支援・予防事業 |         |       |       |                |             |         |        |                 |        |         | 介護保険サービス  |        |        | 医療  |      |      | 認知  |      |       |      |
|-----|-----------|---------|-------|-------|----------------|-------------|---------|--------|-----------------|--------|---------|-----------|--------|--------|-----|------|------|-----|------|-------|------|
|     | 配食        | 外出支援    | 乾燥消毒  | 寝具類洗濯 | 生活援助ホームヘルプサービス | 訪問理美容       | 介護予防・特定 | デイサービス | 生活支援<br>ショートステイ | 緊急通報装置 | 家族介護者支援 | その他福祉サービス | 在宅サービス | 施設サービス | その他 | 入院   | 退院   | その他 | 本人   | 家族・親族 | 関係機関 |
| R2  | 206       | 1       | 0     | 1     | 4              | 12          | 0       | 0      | 259             | 44     | 9       | 127       | 6      | 62     | 6   | 9    | 46   | 55  | 9    | 0     | 3    |
| 実人数 | 38        | 1       | 0     | 1     | 3              | 5           | 0       | 0      | 118             | 24     | 8       | 58        | 3      | 30     | 4   | 5    | 17   | 16  | 4    | 0     | 2    |
| R3  | 203       | 0       | 0     | 1     | 6              | 7           | 5       | 1      | 185             | 1      | 37      | 9         | 2      | 77     | 2   | 1    | 5    | 19  | 3    | 0     | 0    |
| 実人数 | 37        | 0       | 0     | 1     | 4              | 4           | 4       | 1      | 102             | 1      | 26      | 8         | 2      | 42     | 2   | 1    | 4    | 7   | 3    | 0     | 0    |
|     | 精神        |         |       |       | 家族・親族関係        |             |         | 虐待     |                 |        |         | 成年後見      |        |        | その他 |      |      | 合計  |      |       |      |
|     | 精神疾患      | アルコール依存 | 閉じこもり | その他   | 家族・親族間のトラブル    | 地域とのトラブル・苦情 | その他     | 高齢者    | 障害者             | 一般     | その他     | 市長申し立て    | 高齢者    | 障害者    | その他 | 権利擁護 | 実態把握 |     | その他  |       |      |
| R2  | 0         | 0       | 0     | 0     | 6              | 13          | 7       | 7      | 0               | 0      | 0       | 0         | 0      | 0      | 0   | 1    | 200  | 412 | 1505 |       |      |
| 実人数 | 0         | 0       | 0     | 0     | 2              | 4           | 6       | 1      | 0               | 0      | 0       | 0         | 0      | 0      | 0   | 1    | 175  | 157 | 683  |       |      |
| R3  | 0         | 0       | 0     | 2     | 1              | 0           | 0       | 0      | 0               | 0      | 0       | 0         | 0      | 0      | 0   | 2    | 61   | 370 | 1000 |       |      |
| 実人数 | 0         | 0       | 0     | 2     | 1              | 0           | 0       | 0      | 0               | 0      | 0       | 0         | 0      | 0      | 0   | 2    | 60   | 170 | 484  |       |      |

## ○対応実績累計

|    | 相談  | 情報提供 | 連絡調整 | 家庭訪問 | 取次斡旋 | ケース検討 | 申請代行 | 会議 | 研修 | 苦情 | その他 | 合計   | サービス適用実人員 | サービス開始人数 |
|----|-----|------|------|------|------|-------|------|----|----|----|-----|------|-----------|----------|
| R2 | 229 | 299  | 532  | 449  | 0    | 1     | 95   | 11 | 0  | 0  | 83  | 1711 | 321       | 95       |
| R3 | 205 | 113  | 22   | 172  | 0    | 3     | 58   | 13 | 0  | 1  | 199 | 790  | 407       | 58       |

## ○実態把握加算の実績

|    | 実施月 |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 合計  |
|----|-----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|-----|
|    | 4   | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 1  | 2  | 3  |     |
| R2 | 7   | 5  | 32 | 24 | 19 | 27 | 23 | 23 | 19 | 23 | 9  | 16 | 227 |
| R3 | 5   | 27 | 33 | 17 | 23 | 20 | 19 | 12 | 10 | 12 | 13 | 19 | 210 |

## ○求めている支援類型

|    | ケアマネジメント | 社会資源の紹介 | 対人援助 | 制度説明確認 | 研修学習 | 個人の悩み事 | 同行訪問 | その他 | 合計   |
|----|----------|---------|------|--------|------|--------|------|-----|------|
| R2 | 0        | 60      | 972  | 308    | 0    | 220    | 5    | 1   | 1566 |
| R3 | 3        | 23      | 320  | 222    | 0    | 27     | 25   | 163 | 783  |

## ○地域活動

|    | 地域サロン | 体力測定 | 地域生活体制整備事業 | 徘徊見守りネットワーク会議 | 地域行事 | 合計 |
|----|-------|------|------------|---------------|------|----|
| R2 | 36    | 0    | 20         | 0             | 0    | 56 |
| R3 | 46    | 2    | 17         | 0             | 1    | 66 |

## 解説と分析

○相談実績累計: 電話対応、訪問対応が多く出来ている。その他は、メールやサロンが含まれており、数が増えている。

○相談内容累計: 配食サービスや緊急通報・介護保険に関する相談が増えている。

○対応実績累計: 相談対応数は低下しているものの、サービス適応実人員数は増えている。

○実態把握加算の実績: 実態把握の数は、前年度とほぼ変わらない数となっている。

○求めている支援類型: 対人援助、制度説明や申確認の対応が多く求められている。

○地域活動: サロンには積極的に参加した。体力測定についてはコロナ禍でもあり、思うようにできていないのが現状。地域生活体制整備事業もコロナ禍により、延期や中止となることが多く、参加が少なくなっている。地域行事は三見公民館祭り(福祉の相談窓口)に参加した。公民館まつりに参加したことで相談が上がり、サービスにつながったケースもあった。

地域活動に参加⇒相談⇒サービスにつながるケースが多いため、今後もサロンや地域の会議には、積極的に参加し、地域の状況把握に努める。少しずつ地域の民生委員や住民からの相談も多くなっている。困難ケースについては、積極的に関係機関と連携し、課題の解決に向けて動いているため、今後も三見山田地区の高齢者の把握、地域・個人の課題や問題解決に取り組んでいく。

相談員自身が、対応していても記録に残せていないこと、分類がうまくできていないことが多く見られた。今後は、漏れのないよう、些細なことでも対応したことは、すべて記録に残し、きちんと分類する。包括支援センターや他の在宅介護支援センターと連携し、記録に不備が出ないよう、理解を深めるためにも、勉強会の開催等を提案する。事業所でも記録の重要性を学ぶ機会を設け、相談員のスキルアップを目指す。

## ひじわらグループホーム（共同生活援助事業）

### 重点事業方針取組結果（総括）

むたがはらほ一むの改装、ひじわらほ一むの入り口階段の改装等設備の改装を行った。体験利用の受け入れ、グループホーム内で利用者様の移動などを行い、そのホームごとの特色に合わせた利用展開を行っていった。コロナ感染の影響を受けてイベント等制限をしていたが、感染状況が落ち着いたときに外食活動を取り入れ、楽しい時間を過ごしていただいた。季節のイベントの時には、少しでも情緒を味わってもらうために夕食メニューを変えたりした。

入居されている利用者様が生活リズムを整えながら、日中活動へ毎日携われるように各関係機関と連携を行った。

職員の研修が今年度はしっかり出来なかった。ケース検討時に利用者様一人一人の状況把握を行い、職員全員で理解を行った。

### 第2 ひじわらほ一む

休日の過ごし方など、市内の資源を伝え利用の仕方を職員と体験しながら、自分でも利用できるように支援を行った。

1 室空き状況が続いていた。今年度に入り利用希望者があり体験を行ってもらい利用に繋がった。別に体験利用を定期的に行っている人の受け入れも継続して行っていた。

### ひじわらほ一む

1 年くらい1室空いている状態が続いていた。令和2年度に利用があり、満室になっていたが、その方が退居されたのちは空室だった。むたがはらほ一むを利用していた方が一人暮らしが難しくなったことから、ひじわらほ一むへの移動を行い、それに伴い、住居入口階段が急なため手すりとパーティションを設置し転落防止措置を行った。

### むたがはらほ一む

二階奥の部屋が一室未整備のままであった。早期の利用希望があったことから部屋の改装、併せて屋根の雨漏り、階段補強を行った。4部屋から5部屋へ変更し、満室である。むたがはらほ一むはアパートでの共同生活援助の展開である。利用者様が一人暮らしをしながら支援を受けることができるホームである。

### 令和 3 年度実績報告

|      | 開所日 | 定員数 | 延べ利用人数 | 実利用者数 | 利用率 | 備考     |
|------|-----|-----|--------|-------|-----|--------|
| 4 月  | 30  | 14  | 390    | 13    | 92% | 体験 1 名 |
| 5 月  | 31  | 14  | 403    | 13    | 92% | 体験 1 名 |
| 6 月  | 30  | 14  | 397    | 13    | 94% | 体験 1 名 |
| 7 月  | 31  | 15  | 403    | 14    | 87% | 体験 1 名 |
| 8 月  | 31  | 15  | 375    | 14    | 86% | 体験 1 名 |
| 9 月  | 30  | 15  | 360    | 14    | 87% | 体験 1 名 |
| 10 月 | 31  | 15  | 365    | 14    | 93% |        |
| 11 月 | 30  | 15  | 360    | 14    | 93% |        |
| 12 月 | 31  | 15  | 404    | 14    | 91% |        |
| 1 月  | 31  | 15  | 387    | 14    | 83% |        |
| 2 月  | 29  | 15  | 367    | 14    | 87% | 体験 1 名 |
| 3 月  | 31  | 15  | 416    | 14    | 89% | 体験 1 名 |

#### 【総評】

利用率のみを見ると低く感じるが、外泊等が延べ利用人数に含まれないためである。

実利用者は定員を割っているが、体験利用の受け入れを行い稼働率を少しカバーしている。

7 月よりむたがはらほ一むを改築し、定員 4 名だったところを 5 名に増やした。利用はすぐに定員いっぱいとなりむたがはらの稼働率は 100%となる。併せてひじわらほ一むも定員 4 名がいっぱいとなり、両ホームは満室となった。第 2 ひじわらほ一むは一部屋空き状況が続いているが、体験利用をしている令和 4 年 4 月から本利用となっている。

## 萩市障害者生活支援センター ほっとすぺーす

### 重点事業方針取組結果（総括）

令和３年度の報酬単価改正により、事業所単価が変わり昨年度より若干の増収である。相談件数は年々増えてきており、ここ２～３年の間で毎年約１,０００件ずつ増えている。今年度８,３１２件。昨年度７,６３７件。令和元年度６,３５４件と、その増加傾向が伺える。

新規契約者は児・者合わせて５３人。今年度は児童の新規契約者が少なかった。コロナウィルス感染症の広がりを受け、関係機関やご本人、ご家族との面談を制限しながらモニタリング作成を行った。

基幹相談支援センターの役割として、年に６回地域相談支援従事者連絡会を開催している。今年度から阿武町も参加してもらい、萩・阿武での相談機能の向上を目指している。基幹相談支援センターの中心的役割を担う者として主任相談支援専門員を１名配置しており、今年度はもう１名主任相談支援専門員の研修を受けた。基幹型として萩市からの相談依頼は増えつつある。しかし、地域の相談支援の中核的役割がまだまだ定着しておらず、関係機関との更なる連携や萩市との取り組みの強化が今後の課題である。

### 指定特定相談支援事業

令和３年度特定相談のケース数は２９０ケース。１人平均５０ケース。むつみに新しくＡ型事業所と旧市内に自立訓練事業所ができ、利用希望者のほとんどがほっとすぺーすと契約し、計画作成を行った。事業所を利用している利用者様の高齢化に伴い、サービス変更等、事業所や関係機関との連携をなお一層行っていく必要があると感じている。

### 障害児相談支援事業

今年度は新規契約が少なかった。ケース数は１５７ケースである。少子化の影響もあるかもしれないが、発達検査等で療育が必要なお子さんは増えてきている状況もある。併せて放課後等ディサービスの利用希望も増えてきている状態である。

### 指定一般相談支援事業（地域移行・地域定着）

一般相談から特定相談に上がったケースが数ケースある。新しく事業所が立ち上がると、そこへの利用希望が増える傾向がある。日中の過ごし方としてふらっとへの利用を促している。

今現在はサービスに繋がらないが、相談できる場所を作っていきたいとの事で来所されるケースも増えてきている。その背景にはひきこもりの長期化で家族が

相談できる場所を増やしたいと思っていることもあげられる。一度相談に来たが、やはり今はサービスは使わないと思われる方もいらっしゃる。一般相談の方へのアプローチは初回面談時の対応だったり、その後の継続的アプローチを丁寧に行っていく必要がある。

地域移行については、利用希望があり、ご本人や病院との面談等繰り返し行っていた。地域移行の申請は行うことができたが、その後別の病気の悪化などから今年度の利用には繋がらなかった。今後も病院との連携を行い、地域移行に向けた取り組みを行っていく。

## **その他報告事項**

今年度より手話通訳設置者についてはほっとすぺーすに配置せず、萩市が担うこととなった。そのため、聴覚障害者の方たちへの支援は手話通訳派遣が主となっており、聴覚障害者の方たちの困り事等に細やかな対応できていない現状もある。



## 重点事業方針取組結果（総括）

今年度より1名の正規職員が配属され、今まで継続雇用職員が担っていたサービス提供責任者を正規職員に任せ新しい体制でのスタートとなった。常勤4名、パート3名と職員体制は十分な状態であった。その中でパート職員が他部署との兼務をしていたので、常勤職員を中心にサービス展開を行った。新規顧客の獲得に力を入れ、相談支援事業所やケアマネとの連携を強化した。新規顧客は前年度より11名増え33名となり、前年度より増収となっている。順調に顧客獲得を行っていたが、年末に1名、年度末に1名の常勤職員が退職となり、新規獲得への体制づくりが難しい状態となった。そのような中でも新規の相談が上がってきたため勤務体制を改めて見直し、確実にサービスを受け入れられるように整えている。新型コロナウイルス感染症の影響について職員の家族が濃厚接触者になり、勤務ができないこともあったが、シフト調整を行いながら事業の継続を行った。

### 居宅介護

今年度は障害支援区分が比較的低い方の利用が多く、在宅生活を送るうえで少しずつ生活のしづらさが見られサービスにつながるケースが多かった。サービスの見直し時に、別業所を使っていたが、みらいにお願いしたいと言われるケースや、2事業所を使いたいと言われ、みらいがサービス展開を行うこともあった。

### 重度訪問介護

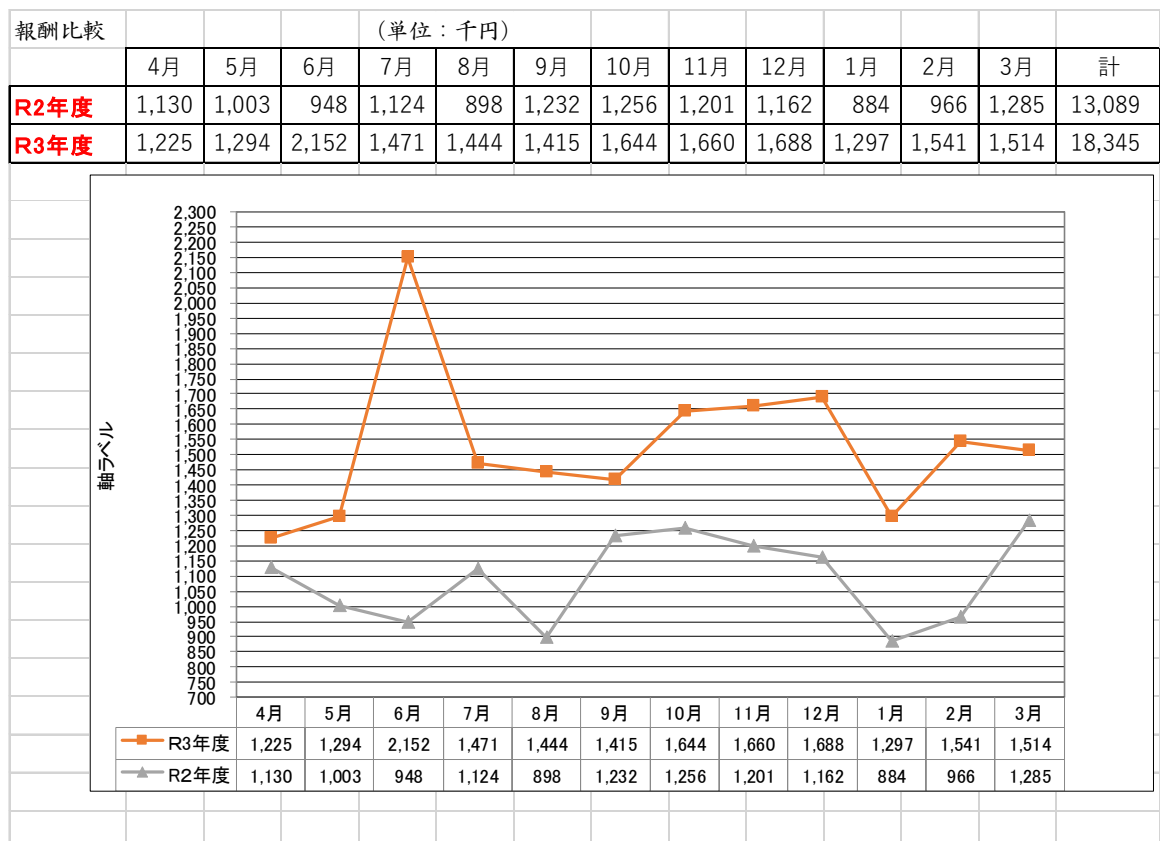
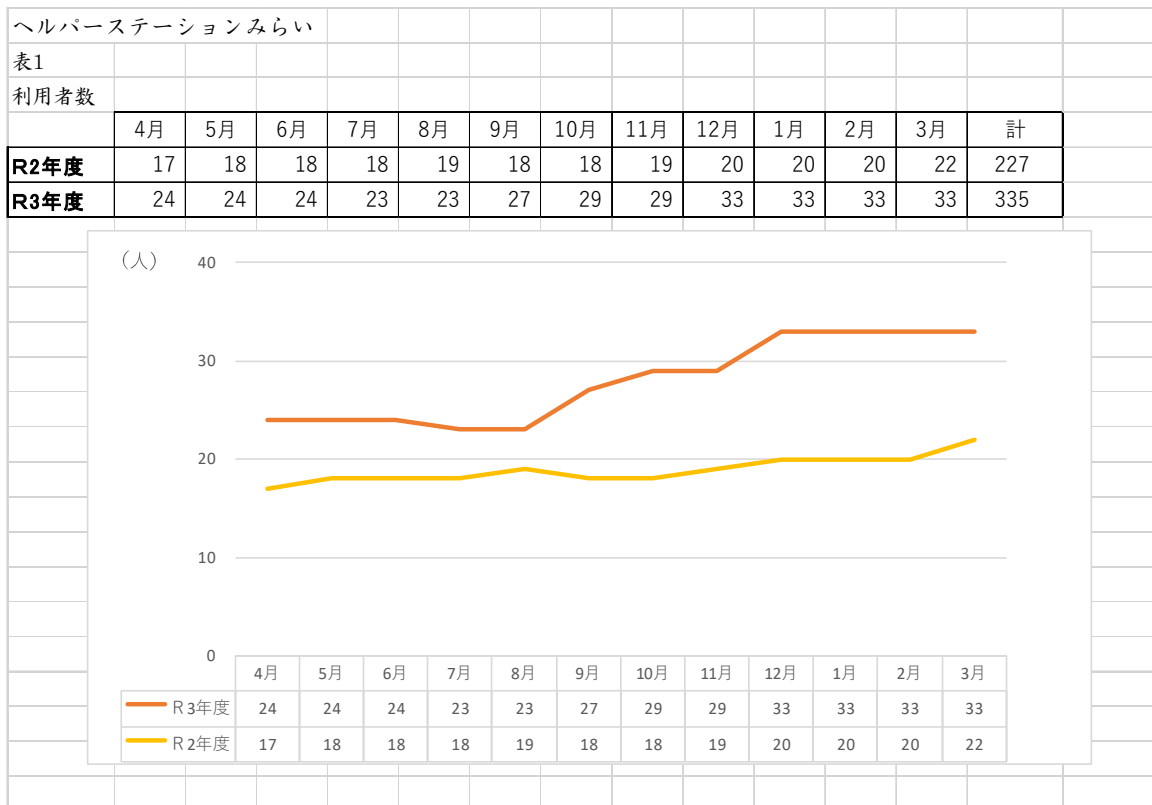
今年度利用される方はいなかった。

### 同行援護

4名の登録者がいる。月に1回の通院支援と買い物支援を行っている。1名の方は、遠方までの移動支援がある。視覚障害の方が利用されている。

### 行動援護

今年度利用される方はいなかった。



## ふたば園障害者就業・生活支援センターほっとわーく

### 重点事業方針取組結果（総括）

令和３年度も２年度同様、様々な場面でコロナ禍の影響を受けた。

一般就労件数は前年度より微増したが、職場実習は企業側から時期の延期等の理由で実習に至らないケースが複数あり減少となった。

当事者支援の在職者交流会で当事者同士が「語り合う」事を楽しみに参加されたことが印象的であった。

企業関係の連絡会議「懇話会」では今年度参加企業が例年より少なく、障害者雇用の啓発までには至らなかった。福祉就労関係の連絡会議を直前で集合形式からリモート形式に変更し実施した。十分準備をして臨んだがオンラインでの伝え方の難しさがあった。

### 雇用安定等事業

就業担当者２名、職場定着支援担当者１名を配置し支援を行った。

- ・令和３年度、21 名が一般就労に繋がった。多くはハローワークでの求職活動を経ている。求職過程でハローワークへの同行、見学・実習・面接同行等、当事者の主訴に準じ行った。残念ながら数社見学から面接を行い結果就労に結びつかなかったケースも存在する。

- ・退職に係る支援も複数あった。職場不適應・職場でのハラスメント行為・障害起因等様々な理由がある。

### 生活支援等事業

生活担当者３名を配置し支援を行った。

（支援例）

- ・グループホームで生活する当事者が会社へ欠勤遅刻を繰り返す中、市外の GH と連絡を取り合い、当事者への聞き取りを重ねた。

- ・医療機関への通院同行・連絡も適時取り、当事者だけでは伝達し難しい場면을補填した。

- ・多くの関係機関が関わりケース会議を重ね生活基盤、体調管理に繋がった。

## その他報告事項

中四国ブロックのワーカー連絡会が、今年度は山口県が引受県であり、県内6センターと連携し本会議開催までに計6回と反省会1回の実行委員会を開催した。

### 職員業務研修（主な）

|                       |    |
|-----------------------|----|
| ○中国四国ブロック経験交流会議       | 3名 |
| ○中四国ワーカー連絡会           | 3名 |
| ○就業支援担当者研修（Zoom）      | 1名 |
| ○主任職場定着支援担当者交流会（ZOOM） | 1名 |

### 広報・啓発活動

- 季刊誌発行 年2回
- 法人HP（新着情報）への行事報告掲載 年7回

➤ 障害者に対する相談・支援

令和 2 年度 → 令和 3 年度

○支援対象障害者数 184 人 → 212 人

○相談支援件数 2,539 件 → 2,992 件

○就職件数 19 件 → 21 件

➤ 事業主に対する助言

○支援対象事業所数 66 事業所 → 89 事業所

○相談支援件数 599 件 → 789 件

➤ 職場実習および障害者委託訓練等のあっせん

○あっせん件数 11 件 → 8 件

➤ 雇用安定事業

○職場定着促進のための在職者交流活動の実施

○ピアサポート活動の実施

|       | 開催日              | 参加人数 | 実施内容         | 実施場所 |
|-------|------------------|------|--------------|------|
| 第 1 回 | 令和 3 年 8 月 1 日   | 3 名  | お金の上手な使い方    | 萩市   |
| 第 2 回 | 令和 3 年 12 月 19 日 | 10 名 | 語り合おう、わかちあおう | 萩市   |
| 第 3 回 | 令和 4 年 2 月 13 日  |      | 中止           |      |

|       | 開催日             | 参加人数 | 実施内容               | 実施場所 |
|-------|-----------------|------|--------------------|------|
| 第 1 回 | 令和 3 年 5 月 13 日 | 1 名  | ほっとわーくは何をしたらいいところ？ | 萩市   |
| 第 2 回 | 令和 3 年 5 月 22 日 |      | 中止                 | 長門市  |
| 第 3 回 | 令和 3 年 10 月 9 日 | 6 名  | 履歴書の書き方            | 萩市   |
| 第 4 回 | 令和 4 年 1 月 8 日  | 4 名  | 企業在籍型ジョブコーチ講演      | 長門市  |

○関係機関との連絡会議の開催

- ・障がい者就業支援関係機関連絡会 実行委員会

|     | 開催日       | 参加人数 | 協議内容                     |
|-----|-----------|------|--------------------------|
| 第1回 | 令和3年4月9日  | 12名  | 令和3年度計画、テーマについて          |
| 第2回 | 令和3年7月9日  | 12名  | 連絡会の内容について 就労移行事業の説明について |
| 第3回 | 令和4年2月24日 | 9名   | 次年度計画について                |

- ・障がい者就業支援関係機関連絡会

|  | 開催日       | 参加人数 | テーマ                                                 | 開催場所 |
|--|-----------|------|-----------------------------------------------------|------|
|  | 令和4年1月27日 | 40名  | 講演「就労支援について」ドリームスクール・はぎ長田氏<br>事例発表「多機関関わった事例」ほっとわーく | Zoom |

○事業主に対するネットワーク支援活動の実施

|     | 開催日        | 参加人数 | 協議内容                    |
|-----|------------|------|-------------------------|
| 第1回 | 令和3年5月11日  | 11名  | 今年度の計画について 懇話会の内容について   |
| 第2回 | 令和3年10月26日 | 11名  | 懇話会について                 |
| 第3回 | 令和4年2月9日   |      | 書面開催（新型コロナウイルス感染症拡大のため） |

- ・障がい者おしごとネットワーク北浦 実行委員会

- ・障がい者おしごとネットワーク北浦 研修会

|     | 開催日       | 参加人数 | 開催内容                                                                                                |
|-----|-----------|------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 第1回 | 令和3年9月10日 |      | 萩総合支援学校高等部作業学習見学<br>中止（新型コロナウイルス感染症拡大のため）                                                           |
| 第2回 | 令和3年12月7日 | 29名  | 北浦地域の企業懇話会、意見交換<br>講演「ジョブコーチ支援について」<br>山口県障害者職業センター 那須氏<br>障がい者雇用制度について<br>ハローワーク萩美作氏、西部高等産業技術学校伊藤氏 |

## 地域活動支援センターふらっと

### 重点事業方針取組結果（総括）

登録者は増えている状態である。毎日の利用に繋がっているかと言えばそうでもないが、活動内容によって日の利用人数は大幅に変化している状態である。コロナの影響もあり、イベントやサークル活動を大幅に縮小したことも影響があると思われる。

活動では、卓球や卓球バレーへの参加が多く人気である。クッキングやパン教室も人気だが、人数制限があるためすぐに定員が埋まってしまう。卓球などは自由参加なので利用者数が増える。今まで木曜日に卓球活動を固定していた。市内のサービス事業所が定休日ということもあり、そちらからの参加者が多く卓球希望があったため固定していた。しかし、そのほかの利用者様より参加希望が多数であることから、卓球の活動日を他の日でも加える事とした。参加者は増えてきている状態である。

毎月の活動内容を職員会議で考えているが、大きく変更はまだできていない。外出活動や楽しみな活動を今後取り入れていき、活動の幅を広げていきたい。

職員の研修として、ひきこもりの研修を受け、引きこもりサポーター養成研修を受け、萩市のひきこもりサポート事業の事業所登録をおこなった。ふらっとは地域に出る第一歩としての居場所や日中活動としての役割をもっている為、気軽にこれる場所としての定着をこれからも目指していく。

| R3年度  |                       |         |                             |      |            |
|-------|-----------------------|---------|-----------------------------|------|------------|
|       | 利用人数（人）               | 開所日数（日） | 平均人数（人）<br>※強化のみ<br>（時間外含む） | 登録者数 | 平均利用人数（全体） |
| R3.4  | 203(基礎61 強化102 時間外40) | 21      | 6.7                         | 70   | 9.6        |
| R3.5  | 181(基礎53 強化88 時間外40)  | 18      | 7.1                         | 70   | 10         |
| R3.6  | 193(基礎40 強化113 時間外40) | 22      | 6.9                         | 70   | 8.7        |
| R3.7  | 164(基礎33 強化96 時間外35)  | 19      | 6.8                         | 71   | 8.6        |
| R3.8  | 156(基礎24 強化97 時間外35)  | 20      | 6.6                         | 71   | 7.8        |
| R3.9  | 166(基礎24 強化100 時間外42) | 20      | 7.1                         | 72   | 8.3        |
| R3.10 | 212(基礎27 強化142 時間外43) | 21      | 8.8                         | 74   | 10         |
| R3.11 | 198(基礎26 強化136 時間外36) | 20      | 8.6                         | 74   | 9.9        |
| R3.12 | 198(基礎34 強化145 時間外19) | 20      | 8.2                         | 75   | 9.9        |
| R4.1  | 152(基礎34 強化104 時間外14) | 19      | 6.2                         | 76   | 8          |
| R4.2  | 110(基礎13 強化92 時間外5)   | 17      | 5.7                         | 76   | 6.4        |
| R4.3  | 206(基礎45 強化134 時間外27) | 22      | 7.3                         | 78   | 9.3        |

| R1年度  |                       |             |                  |      |                |
|-------|-----------------------|-------------|------------------|------|----------------|
|       | 利用人数（人）               | 開所日数<br>（日） | 平均人数（人）<br>※強化のみ | 登録者数 |                |
| H31.4 | 69（基礎23 強化46）         | 20          | 2.3              | 30   |                |
| R1.5  | 70（基礎21 強化49）         | 19          | 2.5              | 33   |                |
| R1.6  | 78（基礎17 強化61）         | 20          | 3.05             | 35   |                |
| R1.7  | 102（基礎16 強化86）        | 22          | 3.9              | 39   |                |
| R1.8  | 82（基礎14 強化68）         | 21          | 3.2              | 40   |                |
| R1.9  | 92（基礎16 強化76）         | 19          | 4                | 43   |                |
| R1.10 | 124（基礎16 強化108）       | 21          | 5.1              | 44   |                |
| R1.11 | 122（基礎14 強化108）       | 20          | 5.4              | 45   |                |
| R1.12 | 155（基礎12 強化143）       | 20          | 7.15             | 47   |                |
| R2.1  | 156（基礎10 強化146）       | 19          | 7.6              | 48   |                |
| R2.2  | 121（基礎4 強化117）        | 18          | 6.5              | 50   |                |
| R2.3  | 126（基礎8 強化118）        | 21          | 5.6              | 50   |                |
|       |                       |             |                  |      |                |
| R2年度  |                       |             |                  |      |                |
|       | 利用人数（人）               | 開所日数<br>（日） | 平均人数（人）<br>※強化のみ | 登録者数 | 平均利用人数<br>（全体） |
| R2.4  | 130（基礎12 強化118）       | 20          | 5.9              | 51   | 6.5            |
| R2.5  | 97（基礎5 強化92）          | 18          | 5.1              | 51   | 5.3            |
| R2.6  | 145（基礎28 強化117）       | 22          | 5.3              | 51   | 6.5            |
| R2.7  | 125（基礎23 強化102）       | 21          | 4.8              | 53   | 5.9            |
| R2.8  | 114（基礎24 強化90）        | 20          | 4.5              | 54   | 5.7            |
| R2.9  | 113（基礎23 強化90）        | 19          | 4.7              | 55   | 5.9            |
| R2.10 | 150（基礎24 強化126）       | 22          | 4.7              | 56   | 6.8            |
| R2.11 | 158（基礎24 強化110 時間外24） | 19          | 5.7              | 59   | 8.3            |
| R2.12 | 207（基礎33 強化137 時間外37） | 19          | 7                | 65   | 10.8           |
| R3.1  | 181（基礎39 強化103 時間外39） | 18          | 7.8              | 66   | 10             |
| R3.2  | 170（基礎35 強化101 時間外34） | 18          | 7.5              | 66   | 9.4            |
| R3.3  | 226（基礎60 強化120 時間外46） | 23          | 5.2              | 68   | 9.8            |